



平成17年12月22日

各 位

会社名 テイカ株式会社  
 代表者名 取締役社長 竹内千秋  
 (コード番号4027 東証・大証第1部)  
 問合せ先 大阪市中央区北浜3丁目6番13号  
 専務取締役 杉江一彦  
 (TEL 06-6208-6404)

### 平成18年3月期中間決算短信(連結)の記載内容の一部訂正に関するお知らせ

平成17年11月18日付で開示いたしました「平成18年3月期中間決算短信(連結)」に、一部訂正がございますので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、訂正理由は子会社決算の勘定科目変更に伴うもので、営業利益、経常利益(ともに12百万円減)等を訂正いたしております。また、訂正箇所は下線を付して表示しております。

記

#### (表紙の訂正)

1. 17年9月中間期の連結業績(平成17年4月1日~平成17年9月30日)

(1) 連結経営成績

(訂正前)

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年9月中間期	13,426	4.6	<u>943</u>	<u>4.6</u>	<u>917</u>	<u>6.0</u>
16年9月中間期	12,841	1.0	901	14.9	865	14.8
17年3月期	26,067		1,363		1,325	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年9月中間期	516	33.0	10.28	-
16年9月中間期	388	31.9	7.73	-
17年3月期	732		14.17	-

(訂正後)

(注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年9月中間期	13,426	4.6	<u>931</u>	<u>3.3</u>	<u>905</u>	<u>4.6</u>
16年9月中間期	12,841	1.0	901	14.9	865	14.8
17年3月期	26,067		1,363		1,325	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当 たり中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
17年9月中間期	516	33.0	10.28	-
16年9月中間期	388	31.9	7.73	-
17年3月期	732		14.17	-

## (添付資料の訂正)

### ・ 5 頁の経営成績及び財政状態の訂正

#### 1. 経営成績

##### ( 1 ) 当中間期の概況

##### ( 訂正前 )

当中間期におけるわが国の経済は、米国やアジアを中心とした順調な輸出や企業収益の改善に伴う設備投資の増加など、景気は緩やかな回復傾向を示す一方で、原油価格が高水準で推移し、先行きに対する不安要素を払拭できない状況にありました。

化学工業界におきましても、需要は堅調に推移いたしましたが、原油価格の高騰に起因する原燃料価格の更なる上昇が採算を悪化させるなど、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような環境下にあつて、当社グループは高付加価値製品を中心に積極的な販売活動に努めるとともに、事業活動全般にわたる効率化・合理化を推進するなどグループ一丸となって業績向上に取り組みました。その結果、売上高は134億2千6百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益は9億1千7百万円（前年同期比6.0%増）、中間純利益は5億1千6百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

##### ( 訂正後 )

当中間期におけるわが国の経済は、米国やアジアを中心とした順調な輸出や企業収益の改善に伴う設備投資の増加など、景気は緩やかな回復傾向を示す一方で、原油価格が高水準で推移し、先行きに対する不安要素を払拭できない状況にありました。

化学工業界におきましても、需要は堅調に推移いたしましたが、原油価格の高騰に起因する原燃料価格の更なる上昇が採算を悪化させるなど、依然として厳しい経営環境が続きました。

このような環境下にあつて、当社グループは高付加価値製品を中心に積極的な販売活動に努めるとともに、事業活動全般にわたる効率化・合理化を推進するなどグループ一丸となって業績向上に取り組みました。その結果、売上高は134億2千6百万円（前年同期比4.6%増）、経常利益は9億5百万円（前年同期比4.6%増）、中間純利益は5億1千6百万円（前年同期比33.0%増）となりました。

・ 10頁の中間連結損益計算書の訂正

(2) 中間連結損益計算書

(訂正前)

単位：百万円（未満切捨）

期 別 科 目	当中間連結会計期間 自平成17年4月 1日 至平成17年9月30日		前中間連結会計期間 自平成16年4月 1日 至平成16年9月30日		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
<b>売上高</b>	13,426	100.0	12,841	100.0	26,067	100.0
<b>売上原価</b>	<u>10,225</u>	<u>76.2</u>	9,699	75.5	20,330	78.0
<b>売上総利益</b>	<u>3,201</u>	<u>23.8</u>	<u>3,142</u>	<u>24.5</u>	<u>5,736</u>	<u>22.0</u>
<b>販売費及び一般管理費</b>	2,258	16.8	2,240	17.5	4,373	16.8
<b>営業利益</b>	<u>943</u>	<u>7.0</u>	<u>901</u>	<u>7.0</u>	<u>1,363</u>	<u>5.2</u>
<b>営業外収益</b>						
受取利息及び配当金	58		46		74	
不動産賃貸料	13		17		31	
その他	33		40		108	
計	105	0.8	104	0.8	213	0.8
<b>営業外費用</b>						
支払利息	59		60		113	
たな卸資産評価損	22		33		31	
その他	48		46		106	
計	131	1.0	140	1.1	250	0.9
<b>経常利益</b>	<u>917</u>	<u>6.8</u>	<u>865</u>	<u>6.7</u>	<u>1,325</u>	<u>5.1</u>
<b>特別利益</b>						
貸倒引当金戻入額	1		1		0	
投資有価証券売却益	-		137		191	
償却債権回収額	-		-		37	
その他	-		11		11	
計	1	0.0	149	1.2	240	0.9
<b>特別損失</b>						
固定資産除却損	36		43		110	
土地減損損失	-		101		101	
自然災害損失	-		110		104	
本社移転費用	-		35		40	
その他	<u>11</u>		<u>-</u>		<u>-</u>	
計	<u>48</u>	<u>0.3</u>	<u>290</u>	<u>2.3</u>	<u>356</u>	<u>1.4</u>
<b>税金等調整前中間（当期）純利益</b>	<b>870</b>	<b>6.5</b>	<b>725</b>	<b>5.6</b>	<b>1,209</b>	<b>4.6</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	453	3.4	356	2.7	563	2.1
<b>法人税等調整額</b>	97	0.7	17	0.1	79	0.3
<b>少数株主損失</b>	1	0.0	1	0.0	6	0.0
<b>中間（当期）純利益</b>	<b>516</b>	<b>3.8</b>	<b>388</b>	<b>3.0</b>	<b>732</b>	<b>2.8</b>

(訂正後)

単位：百万円（未満切捨）

期 別 科 目	当中間連結会計期間 自平成17年4月 1日 至平成17年9月30日		前中間連結会計期間 自平成16年4月 1日 至平成16年9月30日		前連結会計年度の 要約連結損益計算書 自平成16年4月 1日 至平成17年3月31日	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
		%		%		%
<b>売上高</b>	13,426	100.0	12,841	100.0	26,067	100.0
<b>売上原価</b>	<u>10,237</u>	<u>76.3</u>	9,699	75.5	20,330	78.0
<b>売上総利益</b>	<b>3,189</b>	<b>23.7</b>	<b>3,142</b>	<b>24.5</b>	<b>5,736</b>	<b>22.0</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	2,258	16.8	2,240	17.5	4,373	16.8
<b>営業利益</b>	<b>931</b>	<b>6.9</b>	<b>901</b>	<b>7.0</b>	<b>1,363</b>	<b>5.2</b>
<b>営業外収益</b>						
受取利息及び配当金	58		46		74	
不動産賃貸料	13		17		31	
その他	33		40		108	
計	105	0.8	104	0.8	213	0.8
<b>営業外費用</b>						
支払利息	59		60		113	
たな卸資産評価損	22		33		31	
その他	48		46		106	
計	131	1.0	140	1.1	250	0.9
<b>経常利益</b>	<b>905</b>	<b>6.7</b>	<b>865</b>	<b>6.7</b>	<b>1,325</b>	<b>5.1</b>
<b>特別利益</b>						
貸倒引当金戻入額	1		1		0	
投資有価証券売却益	-		137		191	
償却債権回収額	-		-		37	
その他	-		11		11	
計	1	0.0	149	1.2	240	0.9
<b>特別損失</b>						
固定資産除却損	36		43		110	
土地減損損失	-		101		101	
自然災害損失	-		110		104	
本社移転費用	-		35		40	
計	36	0.2	290	2.3	356	1.4
<b>税金等調整前中間（当期）純利益</b>	<b>870</b>	<b>6.5</b>	<b>725</b>	<b>5.6</b>	<b>1,209</b>	<b>4.6</b>
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	453	3.4	356	2.7	563	2.1
<b>法人税等調整額</b>	97	0.7	17	0.1	79	0.3
<b>少数株主損失</b>	1	0.0	1	0.0	6	0.0
<b>中間（当期）純利益</b>	<b>516</b>	<b>3.8</b>	<b>388</b>	<b>3.0</b>	<b>732</b>	<b>2.8</b>

## ・17頁のセグメント情報の訂正

### 1. 事業の種類別セグメント情報

当中間連結会計期間（自平成17年4月1日 至平成17年9月30日）

（訂正前）

単位：百万円（未満切捨）

	酸化チタン 関連事業	その他 化学品事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
（1）外部顧客に対する売上高	8,181	4,504	740	13,426	-	13,426
（2）セグメント間の 内部売上高又は振替高	346	1,622	796	2,765	(2,765)	-
計	8,528	6,127	1,537	16,192	(2,765)	13,426
営業費用	7,763	6,021	<u>1,442</u>	<u>15,226</u>	(2,743)	<u>12,483</u>
営業利益	765	105	<u>94</u>	<u>965</u>	(22)	<u>943</u>

（訂正後）

単位：百万円（未満切捨）

	酸化チタン 関連事業	その他 化学品事業	その他 事業	計	消去 又は全社	連結
売上高						
（1）外部顧客に対する売上高	8,181	4,504	740	13,426	-	13,426
（2）セグメント間の 内部売上高又は振替高	346	1,622	796	2,765	(2,765)	-
計	8,528	6,127	1,537	16,192	(2,765)	13,426
営業費用	7,763	6,021	<u>1,454</u>	<u>15,238</u>	(2,743)	<u>12,495</u>
営業利益	765	105	<u>82</u>	<u>953</u>	(22)	<u>931</u>